



除湿機 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
 2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
 3. ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
 4. 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
 - (二)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ)本書のご提示のない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。
- ※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
- ※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間にについては取扱説明書をご覧ください。
- ※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。
- ※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
- ※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

SKJ-DL20J			
品番	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
保証期間	本体	1年	持込修理
お買上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 電話	様	
販売店	販売店名 ご住所 電話	印	

※個人情報の取り扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのみに利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど充分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

除湿機(家庭用)
取扱説明書

SKJapan

品番 SKJ-DL20J

保証書付(裏表紙)

このたびは、除湿機をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときに役立てください。



もくじ

まず、付属品の確認を	1
安全上のご注意	1~4
除湿機について	5
各部のなまえ	6
使いかた	7
お手入れと保管について	8~9
知っておいていただきたいこと	10
修理サービスを依頼する前に	11
こんな表示がでたら	12
修理サービスについて	13
保証書	裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

上手に使って 上手に節電

まず、付属品の確認を

付属品



取扱説明書
(本書 1冊)

付属品がこわれたり、紛失した場合はお買上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この除湿機は、一般ご家庭用です。これ以外の使用は絶対にしないでください。

この用途以外でのご使用（業務用など）で発生した故障・修理・事故その他の不具合について、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。



取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害が発生すると想定される内容を表示。

表示の例

※お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない『禁止』内容です。



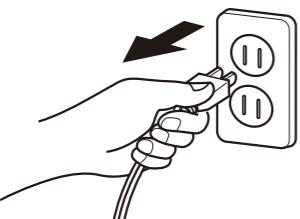
この絵表示は、必ず実行していくだく『強制』内容です。

※お読みになった後も、お使いになるかたが、いつでも見られるところに保管願います。

⚠ 警告

お手入れの際は差込みプラグをコンセントより抜いておく。また濡れた手で抜き差ししない。

●感電の原因になります。



強制

交流100V以外では、使用しない。
●火災の原因になります。

</

修理サービスについて

よくお読みください

(1)保証書

- この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間:お買上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

この除湿機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

仕様	除湿機			
	種類	幅	除湿能力	1日約6/7/L/d
外形寸法	幅	約280 mm	除湿能力	1日約6/7/L/d
	奥行	約200mm	騒音	45dB(A)
	高さ	約500mm	排水タンク	約2L
	質量	約11kg	種類	A形
	電源コードの長さ	約1.5m	定格消費電力	170/220W
	冷媒	R134a	圧縮機の定格消費電力	160/160W
	冷媒の量	95g	電動機の定格消費電力	6/6W
	定格電圧	100V	安全装置	温度ヒューズ
	定格周波数	50/60Hz		

■除湿能力は室温 27°C、相対湿度 60% を維持する室内で運転したときの 1 日あたりの数値です。

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.



愛情点検

- 電源を入れても、ファンが回らない。
- ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触ると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。

以上のような症状のときは、
使用を中止し、故障や事故
の防止のため必ず販売店に
点検をご相談ください。

- ご使用中ふだんと変わった状態になったときは
ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・
修理をご依頼ください。
- お客様御自身での分解・修理は危険です。
修理には特殊な技術が必要です。

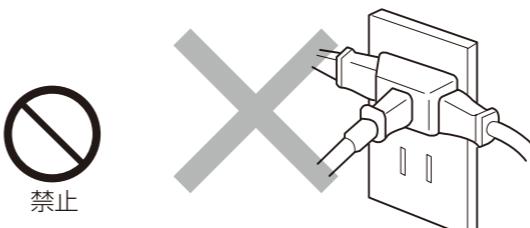
分解禁止

- 設計上の標準使用期間について
本機の、設計上の標準使用期間は6年です。
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化
による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

- 修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの
販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

定格15A以上のコンセントを単独で使う。
また、コードはたこ足配線や延長しない。

- 火災の原因になります。



改造は絶対しない。また、修理技術者以外の
人が分解したり修理しない。

- 火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店又は
お客様ご相談窓口にご相談ください。



電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いもの
を載せたり、加熱したり、加工したりしない。

- 電源コードが破損する原因になります。
- 傷んだまま使用すると感電・火災の
原因になります。



乳幼児やお子様、お年寄り、身体の不自由な
方、病気の方などがあ使いになる場合は、
周囲の方が常に注意する。

- 体調悪化・健康障害の
原因になります。



差込みプラグの抜き差しにより除湿機の
運転や停止をしない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

コンセントの差込みがゆるいときは、使用
しない。また、差込みプラグとコンセントの間
にホコリや金属や水分を付着させない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して
差込みプラグを抜き、お買上げの販売店
または、お客様ご相談窓口にご相談ください。

- 異常のまま運転を続けると故障や感電・
火災の原因になります。

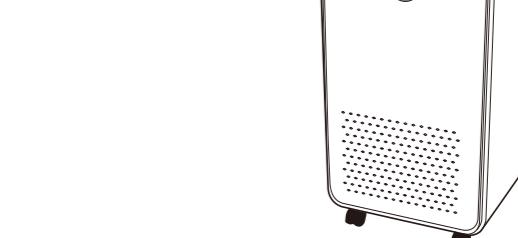


内部に、指や棒等を入れない

- 内部でファンが高速回転しております
ので、ケガの原因になります。



禁止



⚠ 注意



次の場所では使わない。

禁止

- 一般家庭以外の場所
 - ・本品は一般家庭用です。業務用などでは使用しないでください。
 - 水のかかりやすい場所(浴室など)
感電・漏電・火災の原因になります。
 - 可燃性ガス・油のもれるおそれのある場所
除湿機の周囲にガスがたまると、火災・爆発の原因になります。
 - テーブルの上など高い場所から落下するだけの原因になります。
 - 周囲温度が氷点下になる場所
本体内部の水分が凍結し、室内に水がこぼれ家財などをぬらしたり、感電・漏電・火災の原因になることがあります。また、内部のタンクが割れ、漏水の原因になります。
 - 薬品を扱う場所
(病院、工場、実験室、美容院など)
空気中に溶けた薬品や用材により、劣化や水漏れにより、発熱・発火・火災や家財などをぬらす原因になります。
 - 屋外(直射日光・風雨の当たる場所)
過熱や感電・漏電・火災の原因になります。
 - ・本品は屋内専用です。
 - 押入れや家具のすき間などの閉め切った狭い場所
発熱・発火の原因になります。
 - 除湿機の風が燃焼器具に直接当たる場所
不完全燃焼の原因になります。

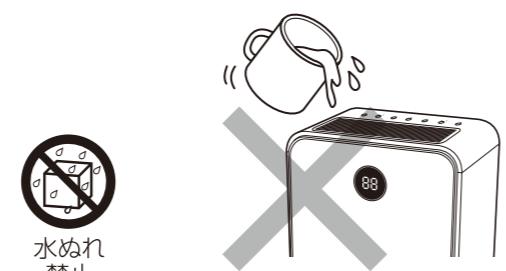


電源を OFF したときや
差込みプラグを抜いたときは、
すぐに電源を ON しない。

- 電源をOFFしたときや、差込みプラグを抜いたとき、ブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから電源をONして下さい。すぐに電源をONすると圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

除湿機を水洗いしたり、花瓶等水の入った容器を載せない。

- 室内に浸水して、家財等を濡らす原因になることがあります。



同じ場所で長期間ご使用の場合は、本体下部や床の周辺・壁などの汚れに注意する。

- 排気口の風があたる壁などに、汚れた跡が残る場合があります。同じ場所で長時間ご使用の場合は、壁や床など早めの清掃をしてください。



こんな表示がでたら

■以下の表示がでているときは、説明に従って点検してください。

※改善されない場合は、電源を切ってからとじ、差込みプラグを抜いて修理を依頼してください。

表示	調べるところ	処置
	センサーの異常	電源を切ってから、コンセントから差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店か、ご相談窓口に連絡し、修理・点検を依頼して下さい。
	室温が低い場所で運転していませんか。	室温が5°C以下になつていませんか。 使用温度範囲(5°C~35°C)で動作をしてください。
	室温が高い場所で運転していませんか。	室温が35°C以上になつていませんか。 使用温度範囲(5°C~35°C)で動作をしてください。
	湿度が低い場所で運転していませんか。	湿度が20%以下になつていませんか。

除湿機について

■運転可能な温度について

運転可能な部屋の温度は5°C~35°Cです。運転可能な温度内でもご使用環境によっては保護機能が働き動作できない場合があります。

■除湿量

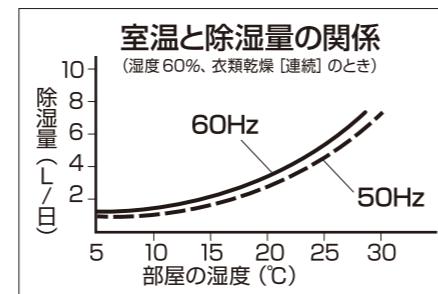
温度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は低下していきます。

■霜取り動作について

部屋の温度が約18°C以下になると、冷却器に霜がつく場合があります。霜取り運転中は動作できません。

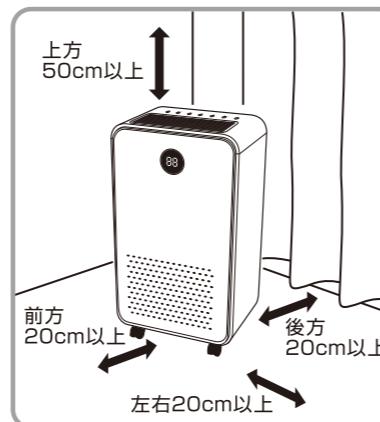
■運転中は室温が多少上昇します。

除湿機は冷房機ではありませんので、部屋を冷やすことはできません。ご使用環境によっては運転中の排熱により、室温が上昇する場合があります。



△注意

- 床が丈夫で水平なところで使用してください。
ご使用中に本体が傾くと水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。
- 屋内用です。直射日光のあたる場所・雨風のあたる場所で使用しないでください。
過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。
- 水のかかりやすい場所で使用しないでください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。
- 壁などから充分にスペースをとってご使用ください。(右図参照)
吹き出し口や吸気口をすざがれていますと、能力の低下や保護装置がはたらき運転しない場合があります。
- 油・プロパン、アセチレンなど、可燃性ガスが漏れるおそれのある場所では使用しないでください。
万一漏れて本体の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。
- 押し入れ・家具のすきまなど狭い場所で使用しないでください。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。
- 薬品・腐食ガス(温泉・海岸含む)などの近くでは使用しないでください。
ひび割れや故障の原因になることがあります。
- 本体から、テレビやラジオ等の電子機器を1m以上離してください。
映像の乱れや、雑音が入ることがあります。



アースを確実に取り付ける。故障や漏電の時に感電することがあります。

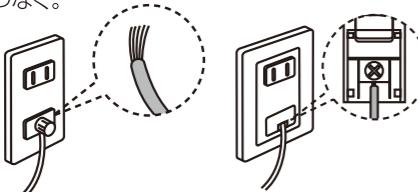
- アースの取付けはお買上げの販売店にご相談ください。



アース接続

- アース端子付きコンセントを使用する場合

アース線が本体のアース端子に、しっかりと接続していることを確認し、アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子につなぐ。



- アース端子がない場合

お買上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

- アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)が必要な据え付け場所

湿気の多い場所—土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。
水気のある場所(漏電遮断器も設置必要)—鮮魚店、青果店の作業場で水を扱うところ、水滴の飛び散るところ、地下室など結露の起きやすいところ。

- アース線を接続できないもの

ガス管や水道管、電話器や、避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

知っておいていただきたいこと

次のような現象は、製品の異常や故障ではありません

●ご使用環境について

お部屋の温度が32°C以上となると、除湿機内部の温度が上がり保護機能がはたらき運転できない場合があります。お部屋の温度が18°C以下になると、冷却器に霜がつき霜取り運転がはたらく場合があります。

●アルミフィンについて

熱交換器に使用しているアルミフィンは、性能向上のため樹脂の表面処理を実施しています。銅管のろう付の際の熱により一部変色やゆがんでいる部分が一部ありますが、性能および耐食性など何ら影響ありません。

●ニオイについて

部屋のニオイ、化粧品、汗、たばこ等のニオイが本体に付着し、吹き出す風が臭うことがあります。

●音について

●運転開始直後、および停止後に、「シュルシュル」という音や、運転中に水の流れるような音がすることがあります。これらの音は冷媒が流れる音です。

●運転中に本体から「ピシッ」という小さな音がすることがありますが、これは本体が冷され、収縮するために発生する音です。

●運転中は室温が上昇します

運転中は排熱のためご使用条件によっては排熱のため室温が上昇します。

●除湿量について

温度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がり除湿量は減っていきます。

点検整備について

●ご使用状態によっても変わりますが、製品を数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備は、お買上げの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費をいただきます。

! 電源コード・差込みプラグは、ときどき点検してください。

症 状	原因・対策
電源コードの被ふくが痛んでいる	電源コードまたは、差込みプラグが痛んでいます。そのままの状態で使い続けると、感電や火災の原因になります。
使用中、差込みプラグや電源コードの一部が熱い	直ちに差込みプラグを抜いて、販売店に修理を依頼してください
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする。	ください

長期間(5年程度)経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。

保管のしかた

●本体を袋に入れ、包装ケースまたは、お手持ちの箱に包装してから湿気のないところに保管してください。

各部のなまえ

お手入れについて

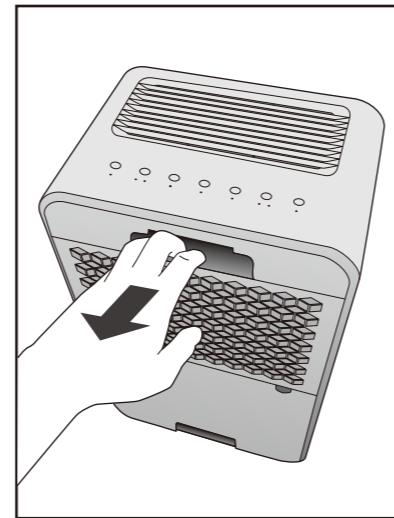
フィルターのお手入れ

- 2週間に一度はお手入れを…。

フィルターにホコリが詰まると風量が減少し、除湿能力が低下します。また、ラジエーター部が氷結し水もれの原因になります。

- フィルターを取り出します。

エアフィルターを矢印のように方向に引っぱるとエアフィルターが動くようになりますので、取りはずしてクリーニングをしてください。汚れのひどい場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40°C以下)か水で洗うと効果があります。洗った後は、よくすすぎ日陰で乾かしてから元どおり取り付けてください。



本体のお手入れ

- お手入れの際は差込みプラグをコンセントより抜いてください。また濡れた手で抜き差ししないでください。

△感電の恐れがあります。

- 直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。△感電や故障の原因となります。

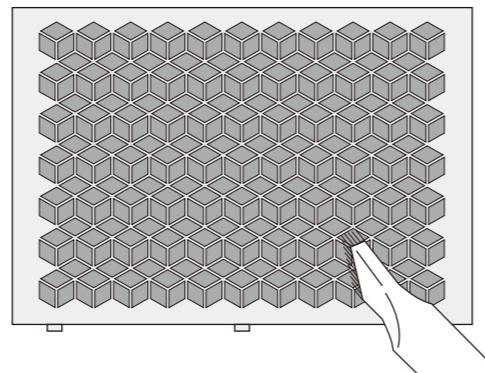
本体の掃除

- やわらかい布でから拭きをしてください。
- 汚れがひどい場合は、40°C以下の湯で、よくしぼって拭いてください。40°C以上のお湯を使うと変形することがあります。
- 揮発性のもの(シンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなど)を使用すると、変形や割れが発生することがあります。
- 長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので差込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。

ご使用前の点検

- フィルターが入っていますか?

フィルターを入れないで運転すると、除湿機内部が汚れ、故障の原因になります。



ご使用後のお手入れ

- 差込みプラグを抜いてください。

運転を停止して、差込みプラグを抜いてください。

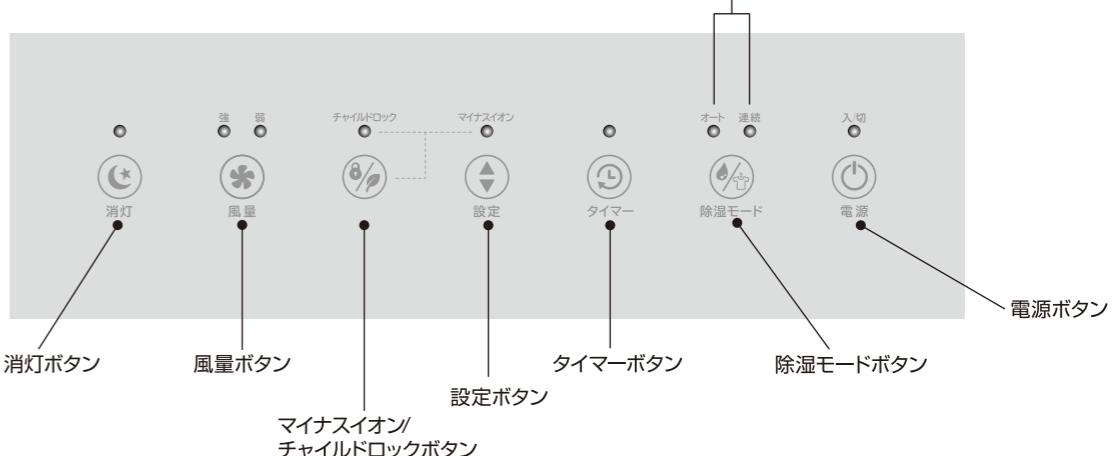
- フィルターの掃除

フィルターを掃除し、元どおり取り付けてください。

※長い間お使いにならない場合は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

操作パネル

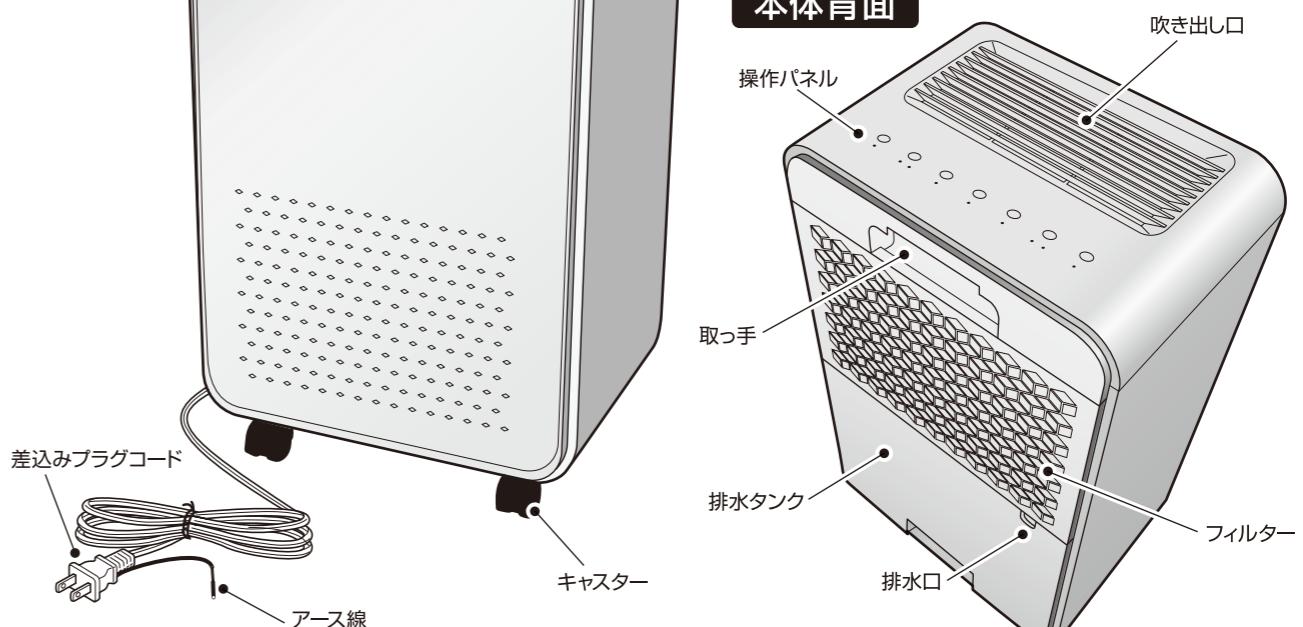
ご使用中のモードのLEDがコンプレッサーに霜が付着したら点滅します。
※霜が溶けるまで動作ができません。



本体正面



本体背面



※イラストは、製品と少し異なることがあります。

使いかた

電源

差込みプラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
※機器の設置は人の行き来で電源コードにひっかかる場所に設置して下さい。



運転のしかた



ディスプレイ

現在の設定湿度、またはタイマー設定時間を表示します。



電源ボタン

本体の電源を「ON」または「OFF」にします。電源ON時は、オートモードで運転します。設定湿度は50%に設定されています。ご使用環境によっては、運転を開始できない場合があります。設定湿度を変更するか、連続モードで運転してください。

再び電源ボタンを押すと約30秒送風運転後運転を停止します。

※コンプレッサー保護のため一旦電源を切った後は約5分程度置いてから動作してください。頻繁に入切を繰り返すと、コンプレッサーやファンが動作するのに1~3分程度時間がかかる場合があります。



風量ボタン

風量を「弱」「強」の切り替えができます。
※連続モード、消灯モード、霜取り中は風量の変更はできません。



消灯ボタン

電源のLEDと消灯のLED以外は消えて、設定湿度は60%で運転します。



マイナスイオン/チャイルドロックボタン
ボタンを押すと、マイナスイオン機能のオンオフができます。
ボタンを長押しするとチャイルドロックがかかります。再び長押しすると解除されます。

※チャイルドロック中は、すべてのボタンが反応しなくなります。



設定ボタン

オートモード中にボタンを押すたびに設定湿度が変更できます。

30% - 35% - 40% - 45% - 50% - 55% - 60% - 65% - 70% - 75% - 80%



タイマーボタン

電源ボタンを押して動作する前に、タイマーボタンを押すとONタイマーの設定ができます。

電源入れた後はOFFタイマーの設定ができます。

設定+ボタンや設定-ボタンを押すと時間の設定が1~24時間の間で設定できます。

0になるとタイマーが解除されます。



除湿モードボタン

オートモード、連続モードの切り替えができます。

■オートモード

設定湿度50%で運転します。風量と湿度の変更ができます。

設定した湿度以下になると運転を停止します。

※設定湿度の±3%で入切を行います。
頻繁にオンオフを繰り返すと、コンプレッサーやファンが動作するのに1~3分程度時間がかかる場合があります。

■連続モード

連続で除湿運転ができます。
風量と湿度は変更できません。

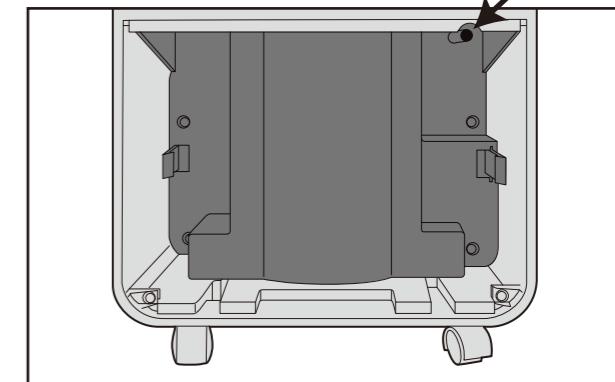
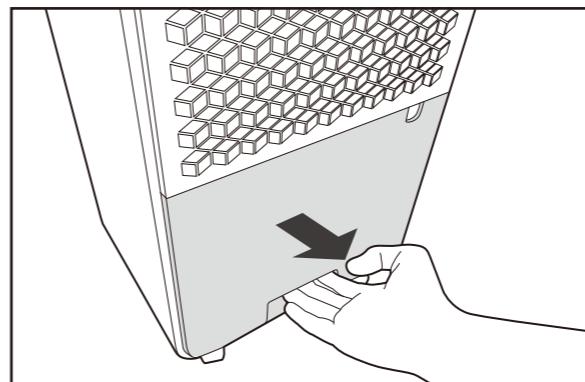
お手入れと保管について

排水のしかた

●ご使用後もしくは、満水ランプが点灯したら、排水タンクを取り外して、水を捨ててください。
※運転直後に排水タンクを取り外すと、排水口から水が垂れ流れる場合があります。

●本体背面にあります、排水タンクを取り出します。

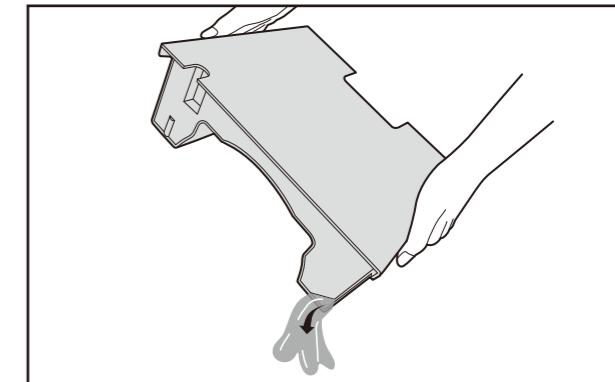
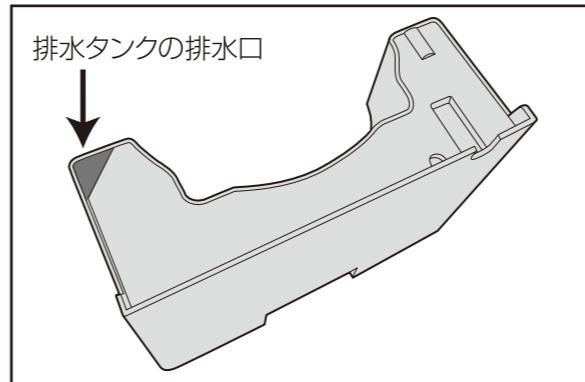
※排水タンクを取り出した際に、排水口から水が垂れ流れる場合があります。



排水口

●排水タンクを排水可能な場所に移動後、排水タンクの排水口から水を捨てます。

※溜まった水の量によっては重量があるので、落としたり、水がこぼれないように気を付けて行ってください。



移動のしかた

●本体を移動する場合は、必ず運転を停止して排水をしてから移動してください。
底板に水がたまっていることがあります。その水がこぼれることができます。

●凹凸のある場所、階段、傷のつきやすい床などは、本体を持ち上げて移動してください。